

# 令和3年度 一般会計決算附属資料

## 議会事務局 主要な施策の成果

予算科目	款	01 議会費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	議会事務局
	項	01 議会費	1,846千円	1,936千円	90千円	95.3 %		
	目	01 議会費				(参考)当初予算額	課	議会総務課
	事業	03 議会広報事業				2,469千円		
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源					
目的	市議会の審議内容及び活動状況を市民に分かりやすく周知するため、広報紙を発行する。							
主要な事務・事業の概要	○議会だより発行経費		1,782千円					
	・印刷製本費							
	議会だより							
	第68号	（ 5月発行 24ページ）× 21,100部						
第69号	（ 8月発行 16ページ）× 21,100部							
第70号	（ 11月発行 20ページ）× 21,100部							
第71号	（ 2月発行 16ページ）× 21,100部							
○広報編集委員会開催経費		24回開催	46千円					
・費用弁償（委員9人）								
○消耗品費（事務用品）			18千円					
成果・課題	<p>○市議会の活動状況だけではなく、より一層議会と市政に対する理解をしていただくための紙面づくりに取り組み、議案等の審議内容及び結果等を周知した。</p> <p>○作成標準に基づき、公正な紙面づくりに努めており、より市民の目にとまり、読んでもらいやすい紙面づくりに取り組んでいく必要がある。</p>							

予算科目	款	01 議会費	本年度決算額 1,922千円	最終予算額 2,507千円	不用額 585千円	執行率	部 議会事務局										
	項	01 議会費				76.6%											
	目	01 議会費				(参考)当初予算額											
	事業	04 議員活動・議会渉外活動事業				8,313千円		課 議会総務課									
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源														
目的	市民の多様なニーズをくみあげながら、議会の政策形成機能及び監視機能の充実を図るため、研修及び調査研究により、議員の資質及び能力の向上を図る。																
主要な事務・事業の概要	○会議の状況（参集のための費用弁償）		630千円	○行政視察		593千円											
	審議の状況 市長提出議案151件、議員提出議案5件			<table border="1"> <thead> <tr> <th>委員会名</th> <th>視察先</th> <th>視 察 事 項</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総務 常任委員会</td> <td>・新潟県三条市</td> <td>・マイナンバーカードによる自治体独自サービスについて</td> <td rowspan="2">593千円</td> </tr> <tr> <td>・秋田県にかほ市</td> <td>・再生可能エネルギーの取り組みについて</td> </tr> </tbody> </table>		委員会名	視察先	視 察 事 項	決算額	総務 常任委員会	・新潟県三条市	・マイナンバーカードによる自治体独自サービスについて	593千円	・秋田県にかほ市	・再生可能エネルギーの取り組みについて		
	委員会名	視察先	視 察 事 項	決算額													
	総務 常任委員会	・新潟県三条市	・マイナンバーカードによる自治体独自サービスについて	593千円													
・秋田県にかほ市		・再生可能エネルギーの取り組みについて															
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本会議（定例会21日、臨時会2日）</li> <li>・議会運営委員会（23回）</li> <li>・常任委員会（4委員会80回、分科会40回）</li> <li>・議員全員協議会（3回）</li> <li>・市民と議会の懇談会班長会等（7回）</li> <li>・議員研修会（1回）</li> </ul>																	
○市民と議会の懇談会（6会場、市民59人参加）		48千円															
○正副議長会議、議員派遣費（費用弁償、有料道路通行料ほか）		305千円															
○政務活動費（4会派、11議員）		240千円															
○議員研修会（1回）にかかる講師報償金		92千円															
<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ「SDGsと地方創生について」、R4.2開催</li> </ul>																	
○参考人実費弁償（5人）		14千円															
成果・課題			<p>○行政視察により、先進地事例を調査研究し、政策提言へとつなげることができた。</p> <p>○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市民と議会の懇談会の開催回数は半減したが、感染症対策を実施しながらより満足度の高い開催方式により積極的な説明責任を果たしていく必要がある。</p>														

予算科目	款	01 議会費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	議会事務局
	項	01 議会費	10,534千円	10,964千円	430千円	96.0 %		
	目	01 議会費				(参考)当初予算額	議会総務課	
	事業	50 議会一般経費				13,145千円		
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		諸収入		京都市市町村職員等共同研修助成金		11千円	
目的	本会議及び委員会等の審議の経過を記録するため会議録を調製し公開するとともに、迅速に会議の公開を行うため映像配信を行う。		主な財源					
主要な事務・事業の概要	○映像配信システム		2,658千円	○市議会議長会等負担金		768千円		
	・委託料		2,593千円	○事務局職員行政視察随行旅費		80千円		
	・専用回線使用料		65千円	○事務局職員研修等旅費		162千円		
	○会議録検索システム委託料		1,807千円	○その他				
				・新聞購読料、図書、その他消耗品等		561千円		
	○会議録作成委託料		4,024千円					
・定例会（30部×4回）臨時会（30部×2回）		1,948千円						
・委員会等（86回、総時間 8,266分）		2,076千円						
○文書共有・会議システム使用料		66千円						
○一般質問のお知らせ発行 （19,900枚×2回、18,750枚×2回）		408千円						
・印刷用紙代		148千円	成果・課題	○ケーブルテレビやインターネットなどによる映像配信や録画配信により、安定的・継続的に視聴していただき、市民に身近な議会となるよう努めた。 ○本会議及び委員会等の会議録の公開、議会ホームページでの情報提供、「一般質問のお知らせ」の新聞折込みなど、積極的な情報発信により市民に開かれた議会となるよう努めた。				
・新聞折込手数料		260千円						